

大学スポーツに関するアンケート

全国大学体育連合は大学スポーツの推進に取り組んできました。今後の取り組みの参考にするために、学生のみなさんから意見を伺いたと思います。回答は統計処理し、厳重に管理しますので、個人を特定したり、成績などに影響を及ぼしたりするようなことはありません。どうぞありのままにお答えくださいます。なお、集計結果はホームページや大学スポーツ新聞で公開します。

調査責任者：小林勝法（文教大学） 問い合わせ先 info@daitaieren.or.jp

調査のデータ利用について理解し、回答する。

大学名

学年

性別

所属しているクラブ・サークルはどれですか。

体育会、文化会、スポーツ・サークル、その他、所属していない

1. 現在までに運動部やスポーツスクールに通った時期にチェックしてください。

小学校入学前、小学校時代、中学校時代、高校時代、大学時代、これまでにしたことがない

2. 過去1年間のスポーツ観戦について当てはまるものにチェックしてください。

大学スポーツを競技場で観戦した。

大学スポーツをテレビなどで観戦した。(例えば、箱根駅伝やラグビーなど)

プロスポーツを競技場で観戦した。

プロスポーツをテレビなどで観戦した。

上記のいずれもしてない

3. 大学スポーツ振興や大学スポーツ産業化などに関する報道を新聞やインターネットなどで見たことがありますか。 ある、ない

4. 自分の大学は、競技スポーツの強化に取り組んでいると思いますか。

思う、少し思う、あまり思わない、まったく思わない、わからない

5. それについて、どう思いますか。

運動部を強くするためにさらに取り組んで欲しい、

このままでよい、スポーツ強化をひかえてほしい、どちらでもよい（関心がない）

6. 以下の大学スポーツに関する事項のうち、賛成するものにチェックしてください。

スポーツ推薦入試で競技成績の良い学生を入学させる

競技成績の良い運動部学生に大学がスポーツ奨学金を支給する

運動部学生に寮費や遠征費を大学が支給または補助する。

運動部の指導者や運営スタッフを大学が雇用する。

学修時間を確保するために、大学、もしくは、全国的ルールとして、練習時間を制限する（例えば、週 20 時間以内）

練習と試合参加資格として成績基準（修得単位数と GPA など）を大学、もしくは、全国的ルールとして、設定する。

学修支援（支援員や e ラーニング教材など）を大学が行う。

学業面でも優秀な成績を収めた運動部学生を表彰する制度を大学、もしくは、全国的組織が設ける。

人間教育（倫理観や時間管理、飲酒、ハラスメント防止、禁止薬物などの教育）を大学が行う。

リーダーシップ育成プログラムを大学が行う。

運動部学生による地域ボランティア活動および域連携事業を大学が推進する。

栄養や疲労回復、リハビリなどのメディカルサポートを大学がする。

全運動部の統一ブランディング（ユニフォーム、ロゴマーク、チーム名、マスコット、グッズなど）を行う。

大学スポーツに対する寄付の受け入れを大学が行う。

運動施設に観客席を設け、自分の大学でも公式戦を行う。

7. 自分の大学のスポーツ新聞を見ますか。

よく見る、ときどき見る、ほとんど見ない、あることを知らなかった、大学スポーツ新聞はない

8. 大学スポーツ新聞について、希望や意見があれば書いてください。

9. 自分の大学の運動部の試合を見たことがありますか。

見たことがある、見たことがない

10. 今後、見たいと思いますか。

そう思う、少しそう思う、あまりそう思わない、見たいと思わない

11. 見たいのに見られない理由は何だと思えますか。

試合がいつあるか知らない、試合場が遠い、忙しくて観戦する時間がない

12. 自分の大学の試合について、あてはまるものにチェックしてください。

学内の大型スクリーンを使い大勢でライブ観戦したい

インターネットでライブ観戦したい

ウェブサイトで試合結果をチェックしたい

SNSで試合経過や結果を知らせて欲しい

自分の大学の競技場で試合をして欲しい

13. 大学スポーツや大学のスポーツ施設などについて、ご意見やご要望がありましたらお書きください。

<運動部所属の方へ>

14. 運動部や学生競技連盟を運営する上で、何か課題がありましたら、お書きください。

その際に競技種目名も書いてください。

以上